

やすらぎ

2017.9
september
Vol.74



六ヶ所村 「マテ小屋」

三沢市から車で約三十分。
小川原湖と太平洋を結ぶ、
六ヶ所村倉内地区の高瀬川か
ら、マテ小屋を望む。

湖に浮かぶように建つ小
な小屋は、漁師たちが海と汽
水湖である小川原湖を行き交
う魚に梁を仕掛け、この小屋
で魚が網にかかるのを待って
いたから「マテ小屋」と呼ば
れるようになった。

現在のマテ小屋は、二〇〇
三年に村の観光スポットとし
て保存PRするため復元・
修復されたもの。現在は、も
う漁に使われていないという
が、なぜか眺めているだけで
郷愁を誘う。

マテ小屋の向こうに広がる
のは、青森県最大の湖・小川
原湖。今も尚、カレイ、ウナ
ギ、シジミ、ワカサギなどが
獲れる宝の湖だ。

雲をまもって正面右側に見
えるのは、八甲田連峰。ここ
に立つと、春の新緑、夏の水
面、秋の紅葉、冬の結氷
……。四季折々に、懐かしく
美しい風景に包まれることが
できる。

マテ小屋をもっともっと近
くで見たくて、高瀬川の土手
を歩く。小さなとんぼが、そっ
と秋を告げていた。

青森県地元で

見つけた！あなもり人。

駅前商店街に、もつと賑わいを！

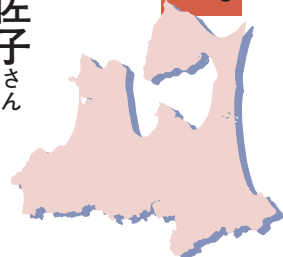
藤崎停車場通りけやぐ組

(向かって左側から)

代表 野呂 国夫さん、副代表 岩谷眞佐子さん

(左手前から)

高谷いり子さん、須藤 イコさん



その昔、町内に映画館が二軒もあり、メインストリートに行けば、すべてのものが揃い、何一つ不便なところはなかったという藤崎町。しかし、大型店が建ち、人口も減少して商店街が淋しさを増す中「このままではいけない、何とかして町を元気にしよう！商店街に賑わいを取り戻そう」と立ち上がったのが「藤崎停車場通りけやぐ組」だ。

「停車場通りとは、J R 藤崎駅前通り商店街のこと。津軽弁でけやぐは仲間という意味。肉屋、酒屋、文房具屋、新聞屋などいろんな業種の人が一つになつてイベントを仕掛けたんです」と副会長の岩谷眞佐子さん。

始まりは平成二十年の津軽花火大会。「これは、歴史ある花火大会で、停車場通りを凄く多

国夫さん。

「夜店まつり in 津軽花火大会」と銘打って出店を出したところ、地元はもちろん、花火を見に来た近隣市町村の人たちからも、とても喜ばれたという。

次に取り組んだのは、お正月の門松作り。商店はもちろん一般の家の人参加して門松を作りして商店街に並べたところ、駅前は一気に明るく華やいだ。

そして八年前にスタートしたのが「なべワングランプリ」。

肉屋を営む高谷いり子さんは「藤崎といえば白鳥の飛来地であるところ。商工会では毎年、白鳥まつりを開催していたんです。でもそれが鳥インフルエンザで開催できなくなった。八月の花火で成功したから、今度は寒い時期の二月に鍋を提供して

はどうかということになりました」と明かす。

「なべワングランプリ in 停車場通り」は、それぞれの店が趣向を凝らした自慢の鍋を販売し、来場者が投票してナンバードンの鍋汁を決めるイベント。鍋の料金は百円～三百円。いろいろな鍋の食べ比べができると好評だった。

そろばん塾を営む須藤イコさんは「私は胡麻しゃぶやチャシューの豚汁。会長さんは自分で採ってきた山菜鍋を提供していましたよね。鳥だんこの美人鍋とか、みんなそれぞれにアイデアを出し合つて頑張りました」。高谷さんは「寒い中、街にこんなにかッチャだちがいたのかつていう程、人が集まった。家の中にばかりいた高齢の人が、外に出るいいきっかけにもなつたと思う」と話す。

大変だったのは「商店の人だけでなく、普段は外へ働きに出ている人もいるので、打合せの時間を確保するのが難しかったこと。それに、みんなで力を合わせてやっているのに、商売だべつて見方をされるのは辛い。でも八年も経つと、応援してくれる人の方が多くなっていく。



おもしろしてつたよ（おもしろかったよ）！やってくれてありがとつて、地域の人から喜ばれるのが一番の励みです」とメンバーたち。

けやぐ組ではほかにも、安心安全な町を目指し、花を植えたプランターにソーラーライトをつけたり、地域に向けた情報紙「けやぐ通信」も発行。

「活動してよかったのは、地域の人たちとの繋がりが深まったこと。今後は地元の人たちが何を求めているのか、その時々要望に応じて活動を進化させたい」と、とびっきりの笑顔で話してくれた。



くの人が通るんですよ。それをただ黙って見ているのはもったいない。夜店を開くことで商店街に賑わいと動いたのが最初でした」と代表の野呂

ふる里の味と気づぶの良さで勝負、懐かしく昭和チックな居場所を提供

神楽坂「樽八」女将 大間町出身 佐々木 洋子さん



東京メトロ飯田橋駅で降りて、ゆるやかな神楽坂を上り、大間町出身の佐々木洋子さんが営む店「樽八」を目指した。一本目の路地を入ると、「樽八」の大きな提灯が目に見え込んでくる。洋子さんは神楽坂の名物女将だ。

「ここで店をやって四十八年、よくやってきたなあというのが今の気持ち」と爽やかな笑顔をみせる。

仕入れ、仕込み、調理、接客まで一人でこなす。今日のお薦めは野辺地のカブと青森の毛豆と多彩な刺身。

「市場で青森県のものを見つけると必ず買いますね。みんなに青森のものを食べてもらいたいでしょう」

春にはタケノコ、冬にはブリ大根、肉ジャガ、今日の煮物はアラ煮といった、温かいおふくろの味も店の人気メニューの一つ。店内はやさしい匂いに包まれている。

●二十六歳で東京へ

姉が営んでいた店を手伝うため、二十六歳で大間町から神楽坂にやって来た。

「子どものころから人見知りでした。父からお前は商売には向かないと言われましたから、よく続いたなあと父も天国で思っているかも」とほほえむ。

店を開いたころの神楽坂は「新内流し」が聞こえる粋な花街だったという。旦那衆がちよつと飲ませてりと店にやって来

た。最初は「ありがとうございませう」も恥ずかしくて言葉に出せなかったという洋子さん。

「田舎から出て来たって皆知っているのに、言葉が出ないの。田舎の言葉がなんだか照れくさくて。考えられないでしょう。今では店内、それぞれの地方の言葉が飛び交っていますよ」

上京してしばらく、洋子さんには、海の見えない暮らしがなかったという。

「子どものころは毎日海に行って遊んでいました。父の磯舟に乗って、コンブ採りの手伝いもしましたね。たくさんのコンブの干された景色が私にとつて故郷の情景です」と懐かしむ。夫は劇団「民藝」に所属する俳優、佐々木梅治さん。梅治さんは芝居の舞台に立ち、洋子さんは「樽八」という舞台に立つ。

「二度入院したことがあり、しばらく休んで再びここに立った時、ここが私の舞台だっと思いました。ここがあるから幸せなのだ」と涙が出ました」

●心む昭和な空間

午後五時半。提灯に明かりが灯ると、「樽八」の幕が上がる。次々入るオーダーにてきぱきと応えていく。

「ここでは肩書きは通用しないの。みんな平等。女性の一人客も安心して飲めます。私が睨みを効かしているから、変なお客さんはいないのよ」ときっぱり。

カウンター席に座り、女将との会話を楽しみつづ、旬の刺身や焼き物、煮物を味わうひととき。都会で疲れた心と体もほっと和んでいくようだ。BSのテレビ番組「酒場放浪記」の案内人吉田類さんも「安い、旨い」と絶賛した。

ちよつと敷居が高い感じの神楽坂にあつて、ほつとくつろげる昭和な空間「樽八」。気さくで気づぶの良い女将洋子さんの人柄が作り出す貴重な居場所。一度訪ねてみてはいかがだろう。

（樽八は東京メトロ飯田橋駅B3出口から徒歩1分）



＜執筆者紹介＞

清水典子プロフィール

神奈川県平塚市生まれ。昭和54年から青森県弘前市に移住。子育ての傍ら、無農薬栽培を行う農家の支援活動、環境を守る市民運動、PTA活動などをしながら、リング園で働く。平成5年より陸奥新報文化部に勤務。2年のアルバイト期間を経て正社員となり、平成10年より文化部次長、14年より論説委員となる。津軽に生きる女性たち取材した「私的に素敵」などの企画記事を担当してきた。平成19年5月よりフリーライター。著書に「私的に素敵-津軽の女性たち」「夢追い人」「童話の食卓へようこそ」「心の四季」聞き書き小野正文「故土津軽」「弘前の和菓子」などがある。ブログ猫の時間 <http://blog.livedoor.jp/necorima/>

ホッとタイム

平川市に住む友人でエッセイスト、イラストレーター

山田スイッチさんがイラストと漫画を担当した、作家田口ランディさんの新刊「生きてるって、幸せー！」の出版記念イベント、「縄文だよ、全員集合」に参加しました。ランディさんとスイッチさんの対談は抱腹絶倒。笑うって元気がもらえます。ピンと来て、庭に堅穴式住居を作ってしまった、海辺の町にストリートサークルを建ててしまうスイッチさんのエネルギーは、ランディさんいわく、ドリームボディの持ち主だから。天からの啓示を素直に受け入れ、実行するドリームボディ。実は誰でも持っているのだそう。勘と感性を磨いて、私も天からの啓示を受け取ることのできるドリームボディになりたいです。読んで、眺めて楽しく、元気がもらえる「生きてるって、幸せー！」。ぜひ一読ください。



街角インタビュー



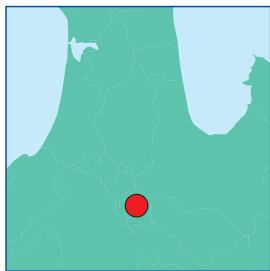
唐糸御前史跡公園



常盤ふるさと資料館「あすか」



食彩ときわ館



[藤崎町]

市町村めぐり



津軽平野のちよと真ん中、
総面積約三十七・二九平方キロメートル、人口約一万六千人、
りんご「ふじ」の発祥地として知られているのが、藤崎町だ。
このほかにも、米、ニンニク、トマト、アスパラガス、
大豆、卵など、品質の高い農産物がたくさん作られていて、
Bリーグランプリの藤崎町版である「ふじワングランプリ」や
ジャンボおにぎりとジャンボアップルパイづくりを行う
「ふじさき秋まつり」など、
イベントを通じて、豊かな食をアピール。
「ふじさきファーマーズLABO（ラボ）」と称して
農産物を活用した商品開発を進め、
六次産業化を実践する人材育成にも取り組んでいるという。

国道七号線沿いにある「食彩ときわ館」には、
朝採り野菜や季節のフルーツが並び、
オープンと同時に行列ができるほどの賑わいよう。
今後は更に売場を拡大し、食の魅力を効果的に発信するため、
平成三十年春には「ふじさき食産業創造拠点施設」として
リニューアルオープンする予定だ。
町を歩けば、レトロなモダンなお菓子屋さんや
パン屋さん、寿司屋さん、食堂で、
あったかい出会いが待っている。
足を伸ばして、唐糸御前史跡公園を散策したり
常盤ふるさと資料館「あすか」を見学したり……。
この秋豊かに実る食のまち・藤崎町を訪ねてみてはいかがだろう。

食彩ときわ館

館長 佐々木一廣さん



特産のニンニクをはじめ、朝採り野菜
を販売している産地直売所です。現在、
約六十人の生産者が作ったものを提
供。若手農業者による「完熟トマトと
バジルのドレッシング」なども人気で
す。このほか、トキワの卵、惣菜など、
いろいろ揃っているので、遊びに来て
みませんか！

ラーメンカフェきたときわ

石塚 裕乃さん



JR北常盤駅に隣接するカフェでラー
メン等を提供しています。当店は製麺
所直営店なので自家製の麺は、もちち
りしていて美味しいですよ。味噌ラー
メンは、昨年の「ふじワングランプリ」
で「梅沢富美男賞」を受賞しました。
ぜひ一度、食べに来てくださいね。

《特集：おらほの一番》

おらほの一番



■むつ小川原国家石油備蓄基地

昭和48年の石油危機をきっかけに、石油備蓄の重要性が注目される中、国家石油備蓄事業の第一号として昭和60年に完成した施設。石油備蓄基地の役割、しくみなど、詳しく見学することができます。高さ24mの展望室からは、広大な原油タンク群を一望できます。



■六ヶ所原燃PRセンター

ウラン濃縮工場、低レベル放射性廃棄物埋設センター、再処理工場など「原子燃料サイクル施設」について、大きな模型、映像、パネルでわかりやすく紹介しています。環境とエネルギーの関わり、原子力エネルギーの必要性について、遊びながら学ぶことができます。



■むつ小川原ウィンドファーム

一年を通じて風が強い六ヶ所村の特性を活かし、風車21基を運転しています。総発電出力は31,500kWと国内最大級の規模を誇り、年間約5,800万kWhを発電。これは標準家庭約16,600世帯が1年間に消費する電気量に相当します。

■二又風力開発(株)

六ヶ所村二又風力発電所は、大型風車34基からなる大容量蓄電池併設発電所です。一般的な風力発電は風速によって発電機出力に変化が生じ送電電力も変動しますが、蓄電池併設風力発電は、常に一定の電力を送電。大型風車が並ぶ雄大な風景を見ることができます。

六ヶ所村次世代エネルギーパーク

豊かな自然と科学が融合する六ヶ所村には、むつ小川原開発計画を中心に、国家石油備蓄基地、原子燃料サイクル施設、国際核融合エネルギー研究センター、ウインドファームなど、多くのエネルギー関連施設が集まっています。そこで村では、新エネルギーをはじめ次世代エネルギーを、多くの人に見て、ふれてもらおうと「次世代エネルギーパーク」の整備を進めています。今回の「やすらぎ」では、予約をすれば誰でも見学できる十一の施設を紹介します!!



六ヶ所村キャラクター
ロクジロー・メジロちゃん

〈お問い合わせ〉<http://6energypark.com/inquiry.html>

六ヶ所村次世代エネルギーパーク

インフォメーションセンター(六ヶ所村役場 商工観光課)

〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駈字野附475

TEL.0175-72-2111 FAX.0175-72-2122

(土日祝祭日・年末年始は休館)

六ヶ所村
ROKKASHO VILLAGE



■(公財)環境科学技術研究所

再処理工場から排出される放射性物質の、環境中での動きやその放射線の生物影響について県の委託で調査研究しています。本所では、全天候型人工気象実験施設と閉鎖型生態系実験施設を見学し、放射性物質の環境中での動きや自然放射線について学ぶことができ、先端分子生物科学研究センターでは、放射線照射室、遺伝子解析室などで、放射線の影響について学習することができます。



■国際核融合エネルギー研究センター

核融合エネルギーの早期実現を目指し、フランスに建設中の実験炉 ITER への支援と ITER の次の発電実証を行う原型炉に向けた、先進的核融合研究開発を行う「幅広いアプローチ (BA) 活動」の拠点施設。一般から専門家まで、見学対象に合わせて解説してくれます。



■六趣醸造工房

六ヶ所村の特産品である長いもを使った本格焼酎「六趣」を製造する六趣醸造工房。2012年、敷地内に太陽光発電システムを設置し運用を開始しました。多結晶型太陽電池モジュールを採用し、定格出力10kW×2基の合計20kWを発電しています。



■エネワン ソーラーパーク六ヶ所村

敷地面積53,353㎡に14,336枚の太陽光パネルを設置した大規模太陽光発電事業所（メガソーラー）です。年間予測発電量は240万kWhを想定しており、これは一般家庭650世帯分の年間消費電力に相当します。展望台では、太陽光パネルが一望できます。



■(株)フローリテックジャパン

アジア最大規模の花き鉢物栽培温室で、年間約400万ポットの花きを生産。コージェネ発電設備（天然ガスを使ったマイクロガスタービン）から生産される電気と熱を利用し、電気は温室内の照明に、熱は暖房に利用するなど、さまざまな取り組みが見学できます。

■ユーラス六ヶ所 ソーラーパーク

東京ドーム約50個分に相当する253ヘクタールに、約51万枚の太陽光パネルを設置した、大規模太陽光発電所です。現在操業中（※2016年2月時点）の太陽光発電設備の中では国内最大規模で、総発電量は一般家庭の約3万8,000世帯が消費する電力量に相当し、年間約7万トンの二酸化炭素の削減効果が見込まれています。



■陸栄風力発電所

国産の大型風車5基で運営する、陸栄風力発電所。総発電出力は10,000kWで、村内の全世帯数にあたる約5,000世帯が、1年間に消費する電力量を発電しています。県内で唯一、風下でブレードを回転させ発電を行う風車で、発電効率の良いスタイリッシュな風車を見ることができます。



健康

70 パニック障害

突然、動悸やめまい、発汗、吐き気、手足の震えなどの発作を起こし、生活に支障を来す状態が「パニック障害」です。

救急車で病院に運ばれ、どこを

検査しても体に異常はなく、そのうち、あれほど苦しなかった症状が消えてしまう。

そんな発作を何度も繰り返し、不安はつのつていくのに、誰にも理解してもらえない。

また発作が起きたらどうしようかと不安になり、発作が起きやすい場所や状況避けるようになっていきます。電車やエレベーターの中など閉じられた空間では「逃げられない」と思い、外出できなくなってしまうケースもあります。

パニック障害は誰にでも起こりうる疾患です。原因は完

全に解明されていませんが、いくつかの要因が重なった結果、脳の神経や神経伝達物質の異常が発生して生じるとい

うのが有力な考え方です。しかしパニックは、死の危険から生き延びるために準備された反応です。火事や地震など、突発的な生命の危機に直面した時、多くの人はパニック状態に陥ります。鼓動が早くなり、冷静に物事が考えられなくなるような反応はいずれも、危険を回避するため体

に備わったプログラムなのです。そしてパニック障害は、決して珍しい病気ではなく、百人に一人、二人、男性よりも女性が発症しやすいと言われています。

パニック障害を放置していると、不安をアルコールで紛らわしアルコール依存症になったり、発作を恐れるあまりうつ病などになる場合もあります。おかしいなと思ったら、きちんと病院で治療を受けましょう。

そしてパニックを引き起こす要因となる喫煙はひかえ、日々ストレスを溜めないように工夫。規則正しい生活を心がけることが大切です。

パニック障害を放置してい



働き盛りの

健康法

自分に合った ストレス解消法を みつけよう！

日々、私たちにふりかかってくる様々なストレス。しかし、同じようにストレスを受けても、人によって現れる症状は異なります。精神面に影響が出る場合が多いですが、頭痛、胃痛、不眠症など身体に影響が出ることもあります。そのため、自分に合ったストレス解消法をみつけることが必要です。

気持ちが落ち込みやすい人なら、気分転換出来る方法を選びましょう。カラオケは、大声を出すことで自律神経が整うと考えられており、心をリラックスさせてくれるサブ

リメントも有効です。

イライラしやすい人は、運動、旅行など、アクティブな方法を！運動はリフレッシュ効果が大きく、実感もしやすいもの。スポーツの中でも有酸素運動が効果的だと言われています。旅行に行くと、リラックス効果を高めるα波や、癒し効果のあるセレトニンが多く分泌されるので悩みが軽減されるようです。

身体に出やすい人は、睡眠をしっかりとって、ゆっくりとした入浴や、身体を温めるように心がけましょう。音楽を聴いたり、半身浴も効果が期待できますよ。



あいちゃんの読んで得だね!

今回「やすらぎ」の取材で訪れた六ヶ所村と藤崎町の、とっておき情報を紹介します!!

スパハウス ろっかぽっかへ行こう!

《六ヶ所村》

六ヶ所村で、食べて、遊んで、あったまる温泉施設が「スパハウス ろっかぽっか」です。

樹海に浮かぶ飛行船をイメージした日帰り温泉のイチオシは、やっぱり露天風呂。新緑から紅葉まで、四季折々の季節を感じながら、のんびりゆったりできますよ。

泉質は、ナトリウム・カルシウム・塩化物泉（低張性弱アルカリ性温泉）。神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩などに効果があると言われています。キッズ風呂には、滑り台があるんですよ。ほかにも、ヒバ風呂、ジャグジー、低温サウナなど、日替わりで楽しめる10種類の多目的風呂も魅力です。

大広間は無料休憩所になっているほか、和室付貸し切り風呂はファミリーに人気です。カラオケルーム、ボディリラクゼーション、ゲームコーナー、村内のお土産が買えるショップのほか、お食事は洋風メニューが充実のカジュアルレストランと、お酒や焼酎を取り揃えた和風居酒屋の2カ所を用意。人気の「びっくり

仰天井」は野菜をふんだんに使用した天ぷらがタワーのようだと評判です。

六ヶ所原燃PRセンター見学付「日帰り湯ったりパック」は、10人以上なら青森県内全域無料送迎（1週間前までに要予約）です!



「ふじさきグルメぐりスタンプラリー2017」開催中!

《藤崎町》



藤崎町の「美味しいもの」を食べて豪華賞品をゲットする「ふじさきグルメぐりスタンプラリー2017」が10月22日まで町内18店舗で開催されています。

参加方法は「ふじさきグルメぐりスタンプラリー2017」参加店で500円以上の商品を購入・または飲食し、応募用紙にスタンプを押してもらうだけ!

集めたスタンプの個数に応じて、豪華賞品が当たる抽選に応募することができます。

応募用紙はスタンプラリー参加店ほか、藤崎町内・藤崎町近郊の各施設に設置。詳しい情報は、藤崎町観光情報サイト「ふじさんぽ」(<http://www.fujisaki-kanko.jp/>)をチェック!

昨年のふじワングランプリで「梅沢富美男賞」を受賞した「ラーメンカフェきたときわ」の味噌ラーメンも「ふじさきグルメぐりスタンプラリー2017」に参加しています。

この味噌ラーメンは、地元で採れたニンニクなどの野菜をはじめ、麺にはトキワの卵を使用。もっちりした食感がたまらない一杯です。



ジュース」、尾駿地区のショッピングモールリープでは、長芋を使ったせんべいやおまんじゅうも販売されていました。和の工房（泊地区）で作られている「めっぼうどん」はつるっとした美味しさでした。



★六ヶ所村キャラクターのロクジロー・メジロちゃんです！



＜藤崎町＞

♥ 去年のふじワングランプリで「梅沢富美男賞」を受賞した「味噌らーめん」が食べたくて、JR北常盤駅に隣接する「ラーメンカフェきたときわ」に行ってきました。読んで得だね！でも紹介した通り「味噌らーめん」は、トキワの卵を練り込んだ麺が、もっちり！スープにも地元の野菜がたっぷり。

り。本格的な味わいでした。このほか、トキワの卵を使った「オム焼きそば」「塩野菜ラーメン」「鬼煮干しラーメン」もいただきました。



♥ 10月22日まで「ふじさきグルメめぐりスタンプラリー2017」が町内18店舗で開催されているということで町内のスイーツ店を巡ってみました。「ブーランジェリー・ボヌール (Boulangerie Le Bonheur)」は、ご夫婦で営むお店。人気の「クリームパン」や、焦がしバターを生地に練り込み天然酵母で作った「クロワッサン」などどれも美味しかったです！「きくち覚誠堂」は、食の祭典「ふじワングランプリ」で連続受賞しているお店。



地元・トキワ養鶏の赤い卵で作った「トキワ卵のぷりん」は、ちゅるんとした食感がたまりません。「アントルメ佐藤菓子店」の「ふじさきマフィン」は、ふんわり、しっとりしたマフィンの中に「ふじ」の果肉が入っていました。「イシザワ菓子舗」のおすすめは、地区の名物「ジャンボおにぎり」にちなんだ「ジャン坊くん」。おむすびをイメージしたふわっふわの生どら焼きでした。



編集部
の
あいちゃん
で〜す！

あいちゃんのほのぼのコーナー

ひさびさの漁の巻

♡取材こぼれ話

〈六ヶ所村〉

♡六ヶ所村でのランチタイムは、尾駮小学校の向かいに洒落たカフェがあると聞いてLet's go! その名はCafé Myuu for (カフェ ミュー フォー)。とっても素敵なお店でした。「ランチプレート」は、チキンと自家製タルタルソースがたまらない美味しさ。「ワタリガニのトマトクリームパスタ」は、蟹をまるごと一杯使いダシも効いて美味!



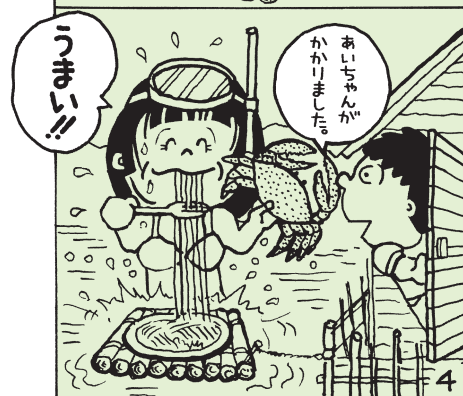
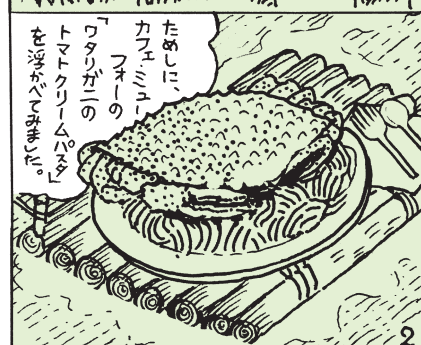
♡お土産を求めて、私たちは「スパハウス ろっかぽっか」へ。1日中ゆったりできる温泉施設では、六ヶ所村の特産品が、たくさん並んでいました。ブルーベリーを使ったものでは、ジュース、ジャムのほか、ソースや酢もありました。「銘菓うにの里」や「うに羊羹」は、ほのかにウニの味が! 「ろっかぽっか」の6人家族が描かれたタオルも可愛かったです。



「Myuu for風スパゲティ」は牛挽肉のガツンとした味わい、「Myuu for風ピザ」はチリソースが絶妙。どれも、サラダバー、スープバー付きで1,070円(税込)という嬉しさでした。



♡ほかに、泊地区の商店では秋から冬にかけて「イクラ」が売られていたり、倉内地区の岡山牧場では「小川原湖牛」、同じく倉内地区のマルヨシでは「にんじん」



情報板

平成28年度一般会計決算概要

1 一般会計	歳入 (千円)	負担金	11,857,020
		財産収入	14,190
		繰越金	5,680
		諸収入	8,657
		計	11,885,547

歳 出 (千円)	議 会 費	3,311
	総 務 費	89,152
	給 付 費	9,909,425
	計	10,001,888

※歳入歳出差引額 1,883,659千円 うち支払準備基金繰入額 1,880,000千円 翌年度繰越額 3,659千円

《退職事由別 給付状況》	退職事由	人員(人)	金 額 (千円)
	普通退職	158	365,126
	長期勤続退職	23	291,231
	定年、応募認定退職	423	8,994,385
	特別職の退職	32	258,683
	計	636	9,909,425

組合ホームページをご利用ください

<http://aomori-taite.jp>

(主な内容／概要・例規集・様式・事務の手引・試算・
構成団体決算状況・リンク集・お知らせ)

**平成29年度
青森県市町村職員退職手当
組合職員採用試験のご案内**

- 平成30年4月1日採用予定の本組合職員の採用試験を実施します。
採用人数／若干名
- 昭和57年4月2日以降に生まれた者で、4年制大学を卒業された者又は平成30年3月31日までに大学を卒業する見込みの者
- 試験日 第1次試験／11月10日（一般教養試験、総合適性検査）
第2次試験／11月28日（小論文、面接）
- 詳細は電話又は本組合ホームページでご確認ください。

あいちゃんのクロスワードパズル

1			2	3		4	5	6
			C			H		
G		7			8		9	
10	11			12				
13			14					
		15				16		17
18	19				20		21	
	22	23		24		25		
	A		F					
26				27	28		29	
		30						

□の中の文字をABC順に並べると、ある言葉ができます。

(ヒントは「やすらぎ」の中にあります。)

はがきにクロスワードの答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、所属市町村名、「やすらぎ」へのご意見、ご感想、メッセージを添えて、青森市堤町2丁目1-1 青森県市町村職員退職手当組合「やすらぎ」編集室までお送り下さい。
正解者10名様に抽選で素敵なプレゼントを差し上げます。

縮切／平成29年11月末日消印有効

《タテのカギ》

- ①「玉蜀黍」、岩木山麓の名物「嶽きみ」など ②焼肉・焼鳥の食材で心臓の部位をいう ③キリスト教の宗派、「プロテスタント」と〇〇〇〇〇〇 ④小型の無人飛行機 ⑤和歌や短歌を作る人 ⑦「不来方」、盛岡市の昔の名称 ⑧「浮塵子」(虫) ⑩「〇〇」を隔て「痒きを掻く」(隔靴搔痒)など、思い通りにいかないものかたさをいう ⑪布地に頭が通る穴をあけただけの簡易な衣服 ⑬藤崎町にある常盤ふるさと資料館「〇〇〇」 ⑭「女郎花」(秋の七草のひとつ) ⑮3世紀後半から7世紀頃に造られたお墓 ⑯「玉石〇〇〇〇」など、すぐれたものと劣ったものが入り混じっている意 ⑰「神出〇〇〇」(变幻自在に現れたり隠れたりする意) ⑱屋根にとりつけた防火壁、「〇〇〇」があらがないこと ⑲藤崎町常盤養鶏場のブランド、「コメ〇〇」 ㉔「純真〇〇」、心身ともに純粋がないこと

《ヨコのカギ》

- ①「胡虜」、オホーツク海など北海道沿岸に生息する海獣 ②お盆や彼岸などの時お参りするところ ③「長閑」、穏やかでのんびりとした様 ④美術的で希少価値の高い古道具 ⑤建物と建物との間の狭い道 ⑥「海」の○○○になる」とは、海に沈み亡くなること ⑦「人民の人民による人民のための政治」とは名演説で知られるアメリカ第16代大統領 ⑧六ヶ所村にある「スバハウス○○○○○○」 ⑨六ヶ所村の国家石油備蓄基地には、現在5基の「原油○○○」が並んでいる ⑩力士が土俵の上で行う準備運動、「○○を踏む」 ⑪新聞やテレビなどで大量の情報を伝達する媒体 ⑫「○○○○和音」、意見がくい違い協調関係が乱れること ⑬木材の表面を削る工具 ⑭毎年注目を浴びる田舎館村の「○○○アート」、今年の図柄は桃太郎 ⑮水陸両用バスが人気、西目屋村の「津軽○○」と美山湖 ⑯スイッチョン、トンチロリン、リン〜ン〜ン、唱歌「虫の○○」 ⑰「寒蟬」、夏の終わりにから秋初にかけて発生する蟬

前回パズルの当選者

厳正な抽選の結果、次の10名様が当選しました。おめでとうございます。
(応募数61名)

〈前回パズルの解答〉

つがーるちゃん

〈所属市町村名・氏名〉

十三	和	田	市	佐	藤	麻	美	七	戸	町	澤	田	秀	樹
沢	沢	市	小	原	原	資	司	七	戸	町	高	田	理	恵
む	つ	市	高	杉	資	生	梓	六	戸	町	久	田	浩	貴
平	内	町	工	藤	安	希	子	北部上北広域事務組合			石	久保	国	光
鶴	田	町	満	谷	安	希	子	つがる西北五広域連合			外	崎	絹	子